

平林・砂山小学校 統合合同検討会（第3回）会議録（要旨）

【H28. 11. 16 砂山小学校】

参加者：23名（各代表者）

小学校保護者11名、保育園保護者1名、集落区長6名、郷育1名、学校4名

- ・開会
- ・教育長あいさつ
- ・検討事項
- ・今後について

教委 10月30日に行われた学校見学会について報告する。

参加者 3校を見学して、教育環境整備で砂山小学校は施設的にそのまま使える。他の2校を砂山小学校の施設レベルにもっていくには多額の費用がかかるのではないかと。設備・自然環境も一番充実している、砂山小学校を校舎として使用した方がいいのではないかと。

参加者 施設的には砂山小学校が一番充実している。他の2校を校舎にするには、莫大な費用がかかるので、そのお金を統廃合に関わる諸費用として充填してもらい、体操着とか教職員を増やす等人件費や今後の整備にあててもらえればよい。出来るだけコストのかからない砂山小学校の校舎を使った方がよいと思う。

参加者 保育園で、使用校舎についてアンケートを実施し、55名からの回答があった。一番多かったのが33票の砂山小学校で、理由は校舎が新しく設備が整っている。改修するところが少なく、改修費の分を子どもたちに使うことができる。次は、平林中学校の20票で理由は、2校の間であり校舎を改築してもらって、新しく平等な環境で学んだ方がよい。平林小学校は6票、他は神納小学校、保内小学校各1票（複数回答があったため、合計は一致しない。）

参加者 判断ウエイトをどこに置くのかが重要である。地震や津波が心配であり、施設がきれいだとか整っているもいいが、災害はいつ起きるか分からない。あとから後悔がないように、その点をしっかり考えて皆さんに決めてもらいたい。

参加者 私は新潟地震の時小学6年生であった。その際部分的に家屋の倒壊があったが、海岸に津波がきたという話は聞いているが、塩谷に甚大な被害があったということは、両親や昔からの言い伝えでも聞いたことはない。

参加者 塩谷海岸浸食防止委員会の会長はどなたかをお聞きしたい。浸食についての委員会の動きも聞かせてほしい。

参加者 塩谷海岸浸食防止委員会会長は規約上、塩谷区長がなることになっている。国、県、市に働きかけ、対策により浸食は止まっている。ご心配するご意見もあるが、子どもたちの教育環境を整えることが大切ではないか。仮に子どもたちが砂山小学校に8時間いると仮定すれば、1日の3分の2は学校外の所になる。地震や津波はいつ来るかは分からない、前に進めるため子どもたちの教育環境を主眼に大人は考えていかなければいけない。

参加者 塩谷の町中への浸食は問題ないと思うが、荒川河口の浸食が激しく、町中まで海水が入り込むのではないかと。

参加者 浸食されている場所は荒川河口で荒川の中である。塩谷で考えている浸食のところからは外れている。海岸浸食が、学校統合に関連しての質問なのか。

- 参加者 平林小学校区としては平林の方に学校をとの思いから、とても心配なので聞いていることをご理解いただきたい。
- 参加者 日本全国の河口はどこも浸食されていて、塩谷もその1つである。浸食が心配と言われるが、全国的なことをご理解いただきたい。
- 参加者 1日の3分の1しか学校にいないと言われたが、3分の1もいることを考えてほしい。またこれまで大きな津波がなかったと聞いたが、過去のことは参考にならないのではないか。想定外のことがあちこちで起きている。費用面についても、子どもたちの教育環境を整えることで考えないといけない。
- 参加者 資料の比較表で、災害の想定について聞かせてほしい。
- 教委 大洪水の浸水については、仮に荒川が決壊した場合を想定したハザードマップにより説明しているものである。標高的な所を勘案しながら、川の流れや氾濫した場合をシミュレーションしたもので、砂山小学校には、浸水がないとしている。津波については、どちらの学校も影響はないと想定している。水害については、概ね100年に1回降る大雨で堤防が決壊した場合、津波については新潟～秋田沖連動型地震、マグニチュード8.09、津波高10mを想定したものである。
- 参加者 地震については、砂山小学校は大丈夫と理解してよろしいか。
- 教委 ハザードマップにより想定はされていない、としか言えない。
- 参加者 見学会には、行かれなかったが、使用校舎のメリット、デメリットにそう大差はない。しかしどこの校舎にするかの結論は、総合的に判断することになる。教育環境を整えてのことも第1に考えていかないといけない。財政的な関係はあまり考えなくてもよいのではないか。
- 参加者 ウェイト的には、子どもたちの教育環境も大事であるが、立地条件も考えないといけない。施設的に整っていることも大事であるが、どちらかと言えば安全にウェイトを置いた方がよいと思う。
- 教委 安全、安心は第一であり、ハザードマップでは市は安全ととらえている。絶対安全だとは言いきれないかもしれないが、砂山小学校は安全だということで子どもたちを現に学ばせている。今後は安全に向けた地震、津波対策の避難訓練に一層ウェイトをおいて対応していくので、ご理解いただきたい。
- 参加者 総体的に砂山小でよいとは思っているが、浸食に対しては心配であるので、浸食に対する安全対策を講じてもらいたい。
- 教委 そういう面から、塩谷海岸浸食防止委員会でも話題にしていきたい。
- 参加者 荒川の河口は浸食されているが、塩谷を守る堤防はしっかりできているので集落としては安心している。今後の委員会で話をしていく。
- 参加者 この検討会については、代表者に一任され、代表者が色々な意見を吸上げることにしている。ここで提案した学校見学会も開いてもらったし、比較表も提示してもらい校舎的には砂山小学校に勝るものはないと思う。でも平林小学校にはならないのか、平林中学校を使えないのかの思いもある。これから入ってくる子どもたちの心情、意見が分かったのでその辺を踏まえ、環境を整えることを総合的に考えて判断してもらいたい。
- 参加者 砂山小学校の保護者の皆さんは、本当に安心だと思って通わせているのかを聞きたい。少しでも不安があり、財政面とかを考えないで整った環境を造るためにどこの位置がいいか。3校の中で、砂山小学校が一番環境が整っていていいとなった時に、大きな災害になった場合どう対処するのか、子どもたちの安全を考えたら不安である。安全への第1歩であると思う。

- 参加者 平林小学校区区長会では3点のことから要望をしているので、帰ってから他の区長に説明しないといけない。基本的には大体決まりではないかと思うが、持ち帰って話をしないといけないので、この場で判断できない。地域から学校がなくなるという思いを理解していただきたい。
- 参加者 それぞれ学校区の中で、それぞれの立場の代表としてこの会議に出ているので、もう決めてもいいのではないかと。何回も同じ繰り返しになる。
- 参加者 平林小学校区では松沢集落は、過去に神納小学校から平林小学校へ、そしてまた砂山小学校へ行くことになると2回も経験することになる。心情的にも後ろ髪をひかれる思いである。その辺の辛い思いをご理解してもらいたい。それらを踏まえてここで決めるとなればそれでもよい。
- 参加者 心情は理解できる。教育委員会としてもはっきりさせてほしい。
- 教委 この会議で使用校舎を砂山小学校に決定していただきたい。ご了承をいただきたい。
- 参加者 前回の会議で、経費はどのくらいかかると聞いたが、金額的にはどうなるのか。最終確認をしたい。
- 教委 前回の会議でも説明したが、山辺里小学校は21億7千万円かかっている。平中を小学校にする場合はプールだけで2億円、他に校舎を改築となれば相当な金額になると予想される。
- 教委 今後については両校の代表者による統合推進委員会において、平林小学校と砂山小学校を対等の統合として、両校とも閉校した上で、新しい学校として再スタートをさせてもらいたい。校名、校章等については今後、統合推進委員会での協議となる。
校舎については、現砂山小学校を使用する。
統合の年度について、神林地区については、中学校を平成31年4月。小学校については神納小、神納東小、西神納小学校区も併せ、同様に当小学校統合も平成32年4月としたいのでご理解をいただきたい。
よろしいか。
- 参加者 了承する

・閉会